

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム高須

目標達成計画

作成日: 平成 27年 3月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	現管理者の体制に移行してから2年程経過したこともあり、今後に向けて、職員間の理念の振り返りと内容の見直しを行い、新たな理念を検討したい。	ホーム独自の介護理念を職員全員で振り返りと見直しを行い、新たな理念を作成する。	定例ミーティングにて議題として取り上げ検討する。参加出来ない職員にも前もって意見を提出してもらう。	2ヶ月
2	8	家族との交流の機会をはじめ、馴染みの方との交流機会が少なくなっている。利用者が今まで生活の延長につながるよう取り組む必要がある。	家族との交流が持てる行事年2回。利用者の馴染みの在る商店や美容院等の利用。	既存の年間行事をご家族が参加出来るよう工夫、検討し交流が持てるよう働きかける。	12ヶ月
3	6	現状、家族間の交流の場が限られている。ホームの行事を通じた家族間の交流が増え、ホームのより良い運営に繋がるよう取り組む必要がある。	利用者と家族の交流を目的とした行事の実施にて複数の家族の参加を目指し、家族間での交流をもつ機会としたい。	既存の年間行事をご家族が参加出来るよう工夫、検討し複数の家族の参加を目指し、行事の中で家族間の交流が持てるよう取り組み。	12ヶ月
4	2	母体の医療機関では地域との交流を深めるために、介護教室を実施している。法人の活動を通じてグループホームとの交流も深まるよう取り組みたい。	介護教室等を活用し、認知症対応型共同生活介護施設としての役割や取り組みを地域に発信する事により、日常的に交流のできる開かれた場である事を伝えていく。	法人の介護教室で介護保険サービスや認知症ケアについてのテーマグループホームの特色、認知症ケアへ特化したケアや取り組みについて伝達していく。	12ヶ月
5	10	法人では、防災について施設全体で地域の方との交流を深めていく意向でもある。ホームでもその取り組みに参加しながら、地域の方との連携が深めていけるよう取り組みたい。	法人が実施する地域防災をテーマとした催しに参加し併設施設や地域との連携を深める。	法人地域防災行事へ利用者と共に参加する。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。